

としょかん つうしん

12月号

12月号は「どうぶつ・かいじゅう」です。普段は怖いイメージのどうぶつやかいじゅうが、お話の中では、やさしかったり、やっばり怖かったり。怖い時はおうちの人と一緒に読んでね。



「とりかえっこ」

年少向け

さとうわきこ作 二俣英五郎絵
ポプラ社

ひよこがあそびにでかけ、ねずみ、ぶた、かえるなど次々に出会った動物たちと、なきごえをと리카えっこしていきます。大きなねこがおそいかかってきますが、ひよこのなきごえにびっくり。意外性があるお話が楽しく、なきごえのくりかえしが小さいお子さんから楽しめる本です。



「三びきのやぎのからがらどん」

年中向け

マーシャ・ブラウン絵 せたていじ訳
福音館書店

北欧に伝わる昔話。3匹のやぎのからがらどんが草を食べに山へいく途中、谷川の橋をわたろうとします。そこには気味のわるい大きな Troll がすんでいました。さし絵のやぎや Troll の表情はどれもダイナミックで、迫力満点。くりかえされるお話と、橋をわたる音や最後の節まわしなど、リズムが心地よく楽しい絵本です。



「ごきげんならいおん」

年長向け

ルイズ・ファティオ文 ロジャー・デュボアザン絵
福音館書店

動物園のらいおんは、まちの人たちの温かいあいさつや楽隊の音楽を聞きながら、ごきげんな毎日を過ごしています。ある朝、戸のしめ忘れに気づいたららいおんは、自分からまちの人たちに会いに行きますが…。朱色の表紙にらいおんのやさしい顔、のんびり横たわる様子にやさしい気持ちになります。シリーズ第1冊目の本。